

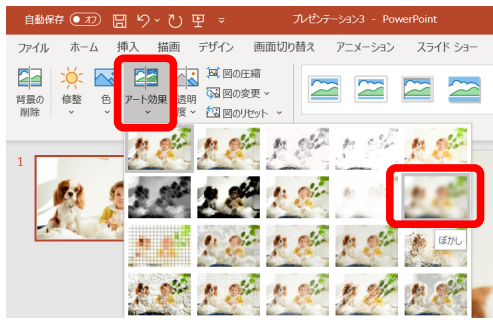
# ぼかし

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

|          |   |  |
|----------|---|--|
| <p>1</p> |    | <p>画像を用意します。</p>                             |
| <p>2</p> |   | <p>「挿入」→「図形」→「楕円」。</p>                       |
| <p>3</p> |  | <p>ぼかしたいところに、<br/>「Shift」キーを押しながら、正円を描画。</p> |
| <p>4</p> |  | <p>「図形の塗りつぶし」→「塗りつぶしなし」。</p>                 |

|   |   |  |
|---|---|--|
| 5 |    | <p>サイズや位置を微調整。</p>   |
| 6 |    | <p>円の選択を外してから、<br/>画像→円の順に「Shift」キーを押しながら選択。</p> <p>※ 次に行う「図形の結合」では、先に選択されたものが優先されるためです。</p>           |
| 7 |   | <p>「図形の書式」→「図形の結合」→「重なり抽出」。</p>  |
| 8 |  | <p>顔だけが切り抜かれます。</p> <p>「Ctrl」 + 「X」 キーで、切り取り。</p>  |
| 9 |  | <p>「Ctrl」 + 「Z」 キーで、画像だけの状態まで操作を元に戻します。</p> <p>「Ctrl」 + 「V」 キーで、貼り付け。</p> <p>顔だけの画像が元の画像の上に貼り付きます。</p> |

10



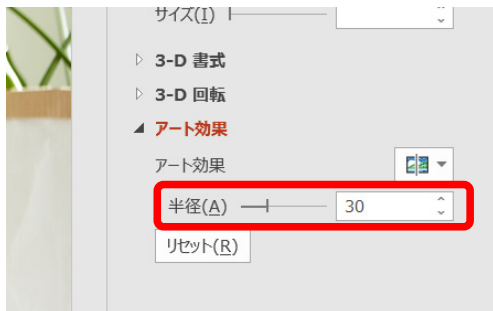
顔画像をダブルクリックし、「アート効果」→「ぼかし」。

11



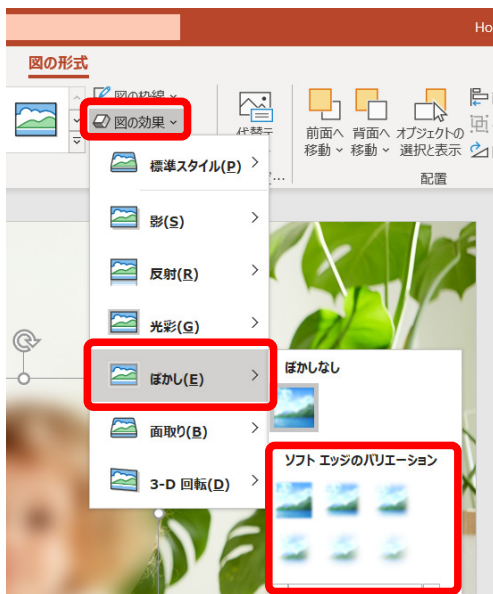
「アート効果」→「アート効果のオプション」。

12



画面右に「図形の書式設定」ウィンドウが開くので、「アート効果」の「半径」を調節し、適度なぼかし具合に。

13



「図の効果」→「ぼかし」で、画像のふちのぼかしを少し入れてあげると、背景になじんで自然な感じになります。

14



ぼかしの完成です。

ぼかしの他にも、次のようなアート効果を使ってみてもいいですね。



マーカー



パッチワーク



ガラス